

8月4日「橋の日」に地域住民と協働で千住大橋の清掃活動を実施しました。

せんじゅ おおにぎわいかい かわら

地元(足立区)の団体である「千住大賑会・河原」(※)を中心として、足立区民、荒川区民、東京国道事務所、東京都及び足立区の職員などの方々が、国道4号千住大橋とその周辺の清掃を実施しました。

は し はし

千住大橋では、「8月4日」と“橋”をかけて、普段何気なく利用している橋に感謝するため、毎年8月4日に清掃を実施しており、今回で13回目となります。

曇天ではありましたが、清掃活動に約50名が参加し、千住大橋、大橋公園、隅田川の左岸テラスとその周辺の清掃を約40分間行い、千住大橋と周辺の環境がきれいになりました。

(※)千住大賑会・河原は、千住大橋を中心とした地域を活性化させるために設立された団体で、現在は主に地域の清掃活動に取り組まれています。



昭和2年に架橋し90歳となった千住大橋



「千住大賑会・河原」代表の方から清掃作業の説明



千住大橋の歩道や植栽のゴミを拾っています。



多くのゴミが大橋公園に集められました。